

「ヒヤリ・ハット」体験事例

平成28年8月～平成29年7月

分類 : 収集運搬
事故の型 : 転落・転倒

No	どこで	何をしているとき	なぜ、どうなった	その後の対策
1	取引先現場	コンテナ引き上げ作業中	4t車で12㎡のコンテナを引き上げた時、中身が重くて転倒しそうになった。	事前に内容物の確認、注意事項・積載量の打ち合わせを実施する。
2	取引先現場	積込作業中	荷台の上に乗リシートをかけようとした時、シートについているゴムに足が引っ掛かり転倒しそうになった。	荷台に上がったの作業は控え、荷台に上がって作業する場合は足元確認を徹底する。
3	会社倉庫内	10tダンプから降車時	10tダンプから降車しようとステップに足をかけた時、足が滑り転落しそうになったが手摺を持っていたので、転落しなかった。	手足元の確認と、三点支持を徹底する。
4	駐車場	荷下ろし作業中	積み下ろし作業中に荷台から滑り落ちた。	足元確認の徹底。
5	一般道路	収集運搬中	パッカー車で乗り降り時にステップから足を踏み外し転倒しそうになった。	意識的に乗り降りする。
6	取引先現場	積込作業中	積込作業中、乗り降り時、雨で濡れていたため手が滑り転落しそうになった。	手順の確認、慌てて飛び乗ったり飛び降りたりしないようにする。
7	駐車場	積込作業中	積込作業中に荷台から滑り落ちそうになった。	足元注意、周囲確認。

分類 : 収集運搬
事故の型 : 衝突・接触

No	どこで	何をしているとき	なぜ、どうなった	その後の対策
1	取引先現場	コンテナ設置作業中	10tコンテナを工場内で設置する時、コンテナの設置アームが工場の天井の梁に当たりそうになった。	車体の長さ、アームの長さ脱着時のアームの長さ等の確認の徹底。
2	一般道路	運転中	左折時、単車を巻き込んだ。	巻き込み確認の徹底。
3	取引先現場	積込作業中	作業完了後荷物を荷締めする時、ロープフックにかけていた荷締め機のフックが外れて頭に当たりそうになった。	前点検、事前確認を実施する。
4	一般道路	運転中	信号待ちをしている時、前の車が急に後退してきた。	車間距離を十分にとるよう心がける。
5	取引先現場	コンテナ設置作業中	アームロールでコンテナを設置しようとした時、狭い場所で前方に障害物があったため、コンテナがフェンスに接触しそうになった。	無理をせずゆっくりと設置する。うまくいかない場合は最初からやり直す。
6	一般道路	運転中	上空を飛んでいた鳥が道路に急降下してきて、轢きそうになった。	周りを確認し、鳥に限らず周囲を警戒する。

7	取引先現場	収集運搬作業中	車両をバックで寄せていた時、急に人が後ろを横切り、ヒヤリとした。	周囲の目視確認を怠らず、助手席に人がいる場合は誘導してもらう。
8	一般道路	運転中	対向車が、走行レーンをはみ出て走行してきたので、外側線ギリギリまで寄り、回避した。	見通しの悪い交差点では最徐行を心がけ、カーブミラーに注視する。
9	一般道路	運転中	前の乗用車がウインカーを出さず突然曲がったので、ハッとした。	車間距離を十分にとって運転する。
10	一般道路	収集運搬中	前方の車両が一時停止し、譲ってくれたので前を通過した時、車両の脇から原付が直進してきて接触しそうになった。	通過する前に一時停止し、安全確認する。また、類似の事故を参考に運転手全員で検討会を開き、水平展開する。
11	取引先現場	運転中	前方の車の指示器の球が切れていたため、直進すると思っていたら右折してきて接触しそうになった。	車間距離を十分にとり、曲がってくることも考えながら運転する。
12	取引先現場	収集作業中	ゴミ収集中に、通行中の自転車と接触しかけた。	周りに人がいないか確認後作業する。
13	一般道路	収集運搬中	見通しの悪い交差点で、左右確認、ミラー確認後進入したが、自転車が飛び出してきて衝突しかけた。	左右目視確認とミラー確認後でも見通しの悪い交差点では、最徐行で進入し再度、左右目視確認する。
14	一般道路	運転中	前の車がブレーキランプがつかないで急に止まった。車間距離を十分にとっていためぎりぎりでも止まることができた。	どんな車に出会うかわからないので車間距離を十分とるよう心がける。
15	一般道路	収集運搬作業中	片側二車線の交差点を右折した時、隣の車が割り込みしてきて接触しそうになった。	基本は内側線優先であるが、どんな車があるかわからないので、左右前後車両には注意する。
16	一般道路	収集運搬作業中	交差点を左折しようとした時、原付を巻き込みそうになった。	出発前、作業点検時にミラー確認・点検の実施。また、左折時にはミラー確認後、一呼吸おいてから左折する。
17	駐車場	駐車場停車時	駐車場にバックで止めようとした時、車が横切って当たりそうになった。	安全確認をし、徐行で駐車する。
18	一般道路	収集運搬作業中	二車線の交差点で両車線とも直進できると思ったが直進できず、車線変更しようとしたら、車線変更時単車と接触しそうになった。	交差点進入時はあらかじめ手前路面にある予告マーキングに注意する。
19	一般道路	収集運搬作業中	右折しようとした時、右折車線は右側車線だけのはずなのに左側車線の車も右折してきて接触しそうになった。	今回のケースも頭に入れて運転する。県外ナンバーや高齢者マーク、初心者マークは特に注意する。

分類 : 収集運搬
 事故の型 : 飛来・落下

No	どこで	何をしているとき	なぜ、どうなった	その後の対策
1	取引先現場	トラック運転中	道路に落ちていた石をトラックの後方タイヤの端で踏んでしまい、石が跳ねて対向車に当たりそうになった。	散乱している場合は、加害者・被害者両方になる危険があるので、石の回避と除去を徹底する。
2	取引先現場	小型移動式クレーン車操作中	小型移動式クレーン車でドラム缶を吊り上げる時、ドラム缶吊り具が外れて落下しそうになった。	吊り具セット時の目視確認、地面から離れる時、負荷がかかった時も確認する。

3	取引先現場	収集運搬作業中	混合廃棄物を運搬中にメッシュシートが破れていて、そこからナイロンが飛びそうになっていた。	日常点検の徹底。
4	高速道路	高速道路走行中	高速道路走行中に荷台のシートの隙間からボード破片が落ちてハットした。	ボードの積み過ぎに気を付けてシートの隙間ができないように固縛・固定し十分な確認をする。
5	取引先現場	運転中	走行中に前方のダンプから石が落下してきて、当たりそうになった。	KY思考で車間距離をしっかりとる。また自車についても過積載に注意する。

分類 : 収集運搬
事故の型 : 挟まれ・巻き込まれ

No	どこで	何をしているとき	なぜ、どうなった	その後の対策
1	取引先現場	コンテナ引き上げ作業中	アームを下げコンテナを吊り上げようと操作したところ死角になる部分に作業員がいてヒヤリとした。	安全確認を省略せず、「ひょっとしたら事故が起きるかもしれない」意識をもって作業をする。
2	取引先現場	積込作業中	フレコンバックに入ったコンガラを10tコンテナに積み込む時コンテナとフレコンバック間に挟まりそうになった。	クレーン等で吊り上げ時、吊り荷の下には絶対に入らない。また、壁や物を背に逃げ場がないときは荷物を呼び込まない。

分類 : 収集運搬
事故の型 : その他

No	どこで	何をしているとき	なぜ、どうなった	その後の対策
1	取引先現場	コンテナ新設作業中	現場にコンテナを新設する時に、地盤が緩かったのでタイヤがぬかるみにはまりかけた。	設置前の地盤の事前確認。地盤が緩ければ敷板、鉄板等で養生を実施する。
2	取引先現場	コンテナ点検中	コンテナを新設するために、点検していたらコンテナの縁の鉄板がめくれあがっていたので、指を切りそうになった。	引き上げ時の破損状況の確認。必要であれば修理依頼の手配、新規設置時も状況確認を徹底する。

分類 : 中間処理
事故の型 : 転落・転倒

No	どこで	何をしているとき	なぜ、どうなった	その後の対策
1	工場内	機材に乗り込む時	自走式バックホーに乗ろうとした時、足場が雨で濡れていて滑り落ちそうになった。	ステップ等の付着泥落とし及び整備実施、KYの実施。
2	会社施設内	選別作業中	作業用の踏み台に乗り、コンベア上の缶を選別している時、踏み台のギリギリに立っていたため、踏み外しそうになった。	踏み台の幅の改善(幅を広く)。
3	工場内	リフト作業終了時	リフトから降りるとき、ステップを踏み外して転倒しそうになった。	足元確認を徹底する。
4	会社施設内	作業現場移動中	破碎機の近くを通る時、碎石が散乱していて転倒しかけた。	業務終了時には、動線の清掃を徹底する。

5	会社施設内	施設屋根コーキング作業中	屋根の上に苔があり足が滑って転倒しそうになった。	作業前には周囲の状況確認し足元には十分注意しながら作業する。
6	会社施設内	歩行中	急いでいたため木くず置場周辺に木くずが落ちていたのに気づかず足をひっかけ転倒した。	歩行中は急がず周囲を確認し、足元に十分気を配る。
7	工場内	アーク溶接作業中	溶接機のコードに足を引っかけて転倒しそうになった。	整理整頓に努め、コード類は床に放置せず、一定の場所に巻いて保管し、必要に応じて引き出して使用する。
8	事務所内	エアコンのフィルター洗浄中	天井に設置されているエアコンのカバーを脚立の上に乗って外そうとした時、両方のフック外れて支えきれなくなり転落しそうになった。	作業前、作業後にフックを確認する。
9	工場内	がれき置場で作業中	ロープの先につけた水中ポンプを動かした時、手摺の溶接がはずれ落下しそうになった。	新しい手摺に交換、定期点検の実施。
10	工場内	石膏ボード処理作業中	製品を運搬しようと階段を下りているときにバランスを崩し転倒しそうになった。	手摺の取り付け、足元の確認の徹底。

分類：中間処理
 事故の型：衝突・接触

No	どこで	何をしているとき	なぜ、どうなった	その後の対策
1	工場内	荷下ろし写真撮影時	荷下ろし写真を撮ろうとしていた時、コンテナの扉が急に開いて当たりそうになった。	ドライバーへの声かけ実施、KYの活用。
2	場内出入り口付近	ショベルローダ運転中	場内に入ろうとした時、死角から、フォークリフトが出てきてぶつかりそうになった。	場内の死角で見づらい場所では、一時停止を行い安全確認をする。
3	会社施設内	フォークリフトにて搬入作業中	バックをした時、後方に人が立っていて、接触しそうになった。	日々安全確認を行い作業するよう心掛ける。

No	どこで	何をしているとき	なぜ、どうなった	その後の対策
4	工場内	残土掻揚作業中	搬入車両が急に横切り、接触しそうになった。	後ろに後退する場合は警笛を鳴らすようにし、左右の目視確認を徹底する。
5	工場内	リフト運転中	工場内の角でダンプと接触しかけた。	カーブミラーの設置、クラクション等で合図する。
6	工場内	パワーショベルにてコンクリート破碎小割作業中	手袋を取るため機械操作を止めて座席から立ち振り返った時、服が機械のレバーにあたり、機械が動き出しコンクリートのがれきに衝突した。	操作レバーのセフティーロックの徹底。機械作業終了時は、作業機を地面に下ろしエンジンを止める。
7	工場内	フォークリフトで移動中	前からトラックが来たため後ろに逃げようとした時、近くを歩いていた人と接触しかけた。	後退時は目視確認し、一呼吸おいてから行動する。
8	工場内	バックホー運転中	天井の低い所にぶつかりそうになった。	移動ルートの確認、障害物等危険な場所は把握しておく。

9	工場内	荷下ろし中	yunboで荷物を掴んだ時、横の荷物が引掛かって荷物が崩れ落ちた。	無理に下ろそうとはせず、周囲を確認の上、ゆっくり下ろすようにする。
---	-----	-------	-----------------------------------	-----------------------------------

分類 : 中間処理
 事故の型 : 飛来・落下

No	どこで	何をしているとき	なぜ、どうなった	その後の対策
1	会社施設内	混廃コンテナの扉を開けた時	コンテナの後方扉を開けた時、中に入っていたプラが落下し割れて飛んできた。	落下、飛来、跳ねる等の危険予知をして周囲の安全確認をする。
2	会社施設内	選別作業中	選別ラインの篩機からコンガラがラインコンベアに落ちて跳ね上がって左手甲に当たった。	作業中は篩機の音等に注意し周囲の確認をする。
3	工場内	フォークリフト操作中	作業用コンテナが雨で濡れており差し込みも甘かったため、ブレーキを踏むとコンテナが滑った。	作業手順の確認。
4	会社施設内	選別作業中	コンテナの扉を開けた時、積んでいたガラスが下に落ちて、顔の付近まで飛んできた。	扉付近の廃棄物の確認、割れ物がある時は慎重に扉を開ける。

分類 : 中間処理
 事故の型 : 挟まれ・巻き込まれ

No	どこで	何をしているとき	なぜ、どうなった	その後の対策
1	工場内	破碎設備メンテナンス中	業者に破碎設備をメンテナンスしてもらっている時、作業中なのを忘れて移動のボタンを押してしまった。	メンテナンス時は鍵を抜きスイッチ部分に他の人でも分かるように修理中等の注意書きをする。

分類 : 中間処理
 事故の型 : その他

No	どこで	何をしているとき	なぜ、どうなった	その後の対策
1	工場内	手作業にて分別作業中	選別作業中、くぎの刺さった木くずがあったのに気付かず踏んでしまった。幸い深く踏んでいなかったため、少しのけがで済んだ。	年一回社内で踏み抜き防止インソールの配付を実施。
2	工場内	重機のエンジンをかけた時	バッテリーから火が上がった。	バッテリーターミナル部分の点検の徹底。
3	工場内	フォークリフト操作中	前の操縦者がサイドブレーキを引いておらずエンジンをかけると前進した。	手順の確認の徹底、朝礼での周知の徹底。